

校長室だより



真岡東中 校長室だより

No. 24

2017/12/1/Fri

2学期終業式まであと24日 映画の日

郵便ハガキの発売開始 1873年

日本初の映画が公開 1896年

お年玉付き年賀ハガキ発行1949年

一万円札に聖徳太子登場 1958年

チームひがし…生徒・教職員・家庭へ向けての校長通信

今日から師走…期末テストが終わった今…

期末テストでNGだった問題の復習を必ず！

12月の行事の準備と2学期のまとめを進めよう！

12月…と聞いただけで急に寒くなったような気になります。教室では暖房をつけはじめるようになり、いよいよ季節は本格的な「冬」を迎えます。学校でも家庭でも「火の用心」を心がけたいものです。

期末テストが終わりました。この後、プロの中学生は何をするのか考えましょう。

◆**1年生**：4月からの中学校の生活にも慣れ、様々な行事に参加して一段と成長した1年生…やはり中学校で学習した内容をしっかり身に付けてこの1年を締めくくってほしいものです。それが新年を迎える前の大事な“1年生の仕事”です。「中学校で学んできたこと」…まずは今回の期末テストの総復習を確実に実践していくことから始めてみましょう！

◆**2年生**：今月は生徒会役員選挙、3カ月後には3年生が卒業…君たち2年生が生徒会の中心になります。マイ・チャレンジ体験学習で高い評価を受けた2年生…確かなリーダーシップが発揮できるものと期待しています。また、今まで学習した内容を着実に身に付け、学力を伸ばして3年生になること！それが新年を迎える前の大事な“2年生の仕事”です。

◆**3年生**：期末テストが終わっても3年生は気が抜けません。来週は私立高校入試の出願が始まり、8日(金)には栃木県立高校特色選拔出願書類下書きが締め切られます。そして、その翌週は実力テスト…3年生は進路実現へ向けての準備一色となってきます。中学生としての学力を身に付けることが、新年を迎える前の大事な“3年生の仕事”です。

11/29(水)「人権教育」についての研修会を開く

先生方の勉強会…「人権教育」について学ぶ

私たち教職員は、日頃から授業力の向上のために議論したり、感性を磨いたり、教育情勢を学んだりなど研修に励んでいます。11/29(水)…生徒たちにとっては期末テスト初日で、部活動なしで下校でした。この日の放課後に「人権教育」について、講師を招いて研修を行いました。



班ごとに話し合い↑



講師の先生の質問に答える桜井先生↑

最近、国会議員の人権感覚が問われる発言が問題になっています。時代とともに、新たな人権問題も生じています。私たちは、人権状況の改善に取り組めるよう、さらに研鑽を積み重ねていきたいと思っています。

Xmasを間近に控えて…John Lennon & Yoko Onoの思い

11/24(金)朝会講話…Happy Xmas(War Is Over)…①

John Lennonと聞いて私が思い浮かべるのは「Imagine」と「Happy Xmas (War Is Over)」の2曲です。街中ではイルミネーションが輝きはじめ、クリスマスソングも聞こえてくる季節となったので、朝会で「Happy Xmas (War Is Over)」を生徒にも聴いてもらいました。

私自身は中学時代に初めてこの曲を聴きました。当時の英語の先生が紹介してくれたのですが、歌詞の意味を知り「衝撃」を受けたことを憶えています。その後、しばらく聴けなかったのですが、大学生になって再びこの曲を聴くことになりました。この時は、衝撃でなく「感動」でした。このことは、私の将来をも左右するほどでした。

今回も、生徒たちから寄せられた感想を紹介いたします。

タイトルだけ聞けば、楽しい曲なんだろうと思うけれど、歌詞の意味や映像を見て考えが180° 変わりました。今年も家族みんなで平和で楽しいクリスマスを過ごしたいです。そして、世界中の誰もが幸せな時を過ごしてほしいです。(3-1)

戦争はあってはならないもので、みんなが幸せにクリスマスを迎えることができるのならどれだけいいかと思いました。しかし、戦争をなくすことは難しいと思います。ガンディーさんの「目には……」という言葉がありましたが、例えば、家族を殺されて、相手は幸せに暮らしているとしたら、我慢できる人はどれだけいるのでしょうか？それが戦争になり、罪のない人たちが巻き込まれ、その人たちの家族や親族が憎しみや怒りでどんどん戦争につながっていると思います。いつか地球に平和が訪れる日がくるのを願っています。(3-3)

世界中ではいつでもどこかで戦争をしていて、クリスマスぐらいは争いをしないようにしようという願いが伝わってくる曲でした。クリスマスは私が1年の中で一番好きな時期なので、こんな楽しい時期は、世界中で争いをやめて戦争が起らないといいなと思いました。(1-2)

私たちが住んでいる日本では、現在、血を流すような悲しい争いは起きていません。しかし、世界に目を向けると、争いで大切な人を失った人、食物がなくて困る日々、銃声が聞こえてくる毎日など、日本では想像できない出来事が起きています。私たちは、これから世界へ向けて平和を発信していくことが使命だと思います。(3-2)

映像で流れた写真を見たとき、今このように平和で普通に日常を過ごせていることはとても幸せなことなんだと改めて実感し、本当に泣きそうになりました。今、一瞬一瞬を大切に生きようと思います。(2-1)

戦争などは、世界の人々みんなが「平和」にしたいという同じ想いを抱かないと、ならないものだと思います。やられたからといってやり返す、という考えだけでは、どんどん被害者が増えていってしまうと思いました。(2-3)

「ハッピー クリスマス」という楽しい雰囲気から一転して、世界で起きている紛争や戦争をモチーフにした話で驚きました。今でも戦争は世界中のどこかで起きていると思いますが、核兵器廃絶などを訴えるとともに、ジョン・レノンの歌は親しまれていることがよく分かりました。(1-3)

朝会の時に、「ジョン・レノンを知っている人は？ この曲を知っている人は？」と生徒に質問をしたところ、かなり少数でした。先生方は知っていましたが、やはり世代が全然違いますから、仕方のないことです。

保護者の皆様の中には、ジョン・レノンについて詳しい方もいらっしゃるでしょう。もし、思い出などがありましたら、ぜひお寄せください。お待ちしております。